

## 基本属性

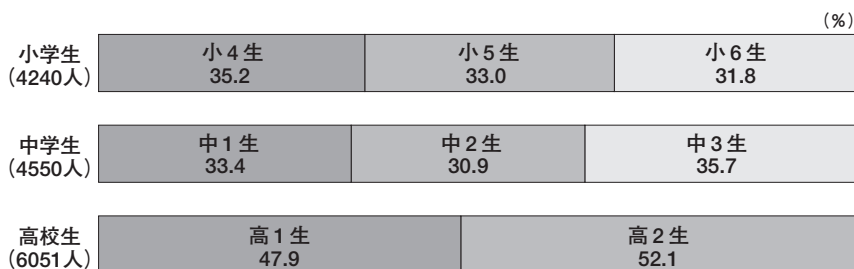
学年を学校段階ごとの内訳で見ると、小学生の内訳は「小4生」35.2%、「小5生」33.0%、「小6生」31.8%である。中学生の内訳は「中1生」33.4%、「中2生」30.9%、「中3生」35.7%である。高校生の内訳は「高1生」47.9%、「高2生」52.1%である（図1）。

性別は、小学生では「男子」51.2%、「女子」48.6%、中学生では「男子」50.1%、「女子」49.5%、高校生では「男子」52.4%、「女子」47.1%である（図2）。

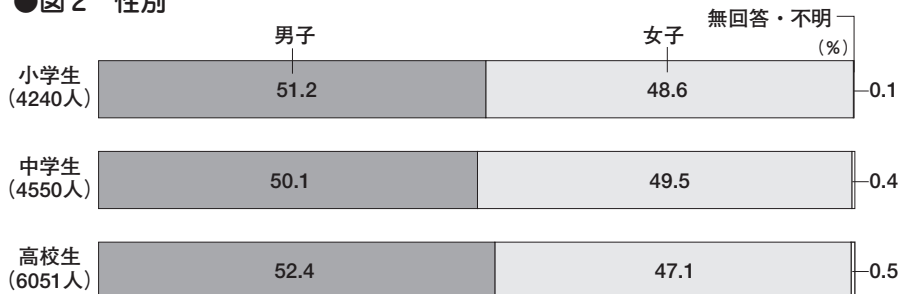
地域は、小学生では「大都市」34.4%、「中都市」35.2%、「郡部」30.3%、中学生では「大都市」32.9%、「中都市」32.0%、「郡部」35.0%と、それぞれほぼ同数であるが、高校生は「大都市」28.2%、「中都市」24.7%、「郡部」47.1%と郡部がやや多い（図3）。

きょうだいの有無をみると、小学生は「なし」17.9%、「あり」82.1%、中学生は「なし」15.5%、「あり」84.5%、高校生は「なし」10.9%、「あり」89.1%で、8～9割の子どもにきょうだいがいる。また、きょうだいがいる子どものうち、「2人きょうだい」の割合は小学生55.1%、中学生49.4%、高校生54.6%で、半数前後となっている。続いて、「3人きょうだい」の割合は小学生36.2%、中学生41.6%、高校生38.2%、「4人きょうだい」の割合は小学生6.3%、中学生6.1%、高校生5.3%、「5人きょうだい以上」の割合は小学生1.6%、中学生2.2%、高校生1.2%である（図4）。

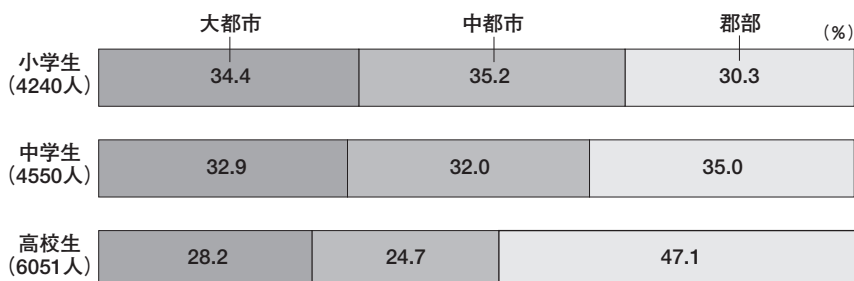
●図1 学年



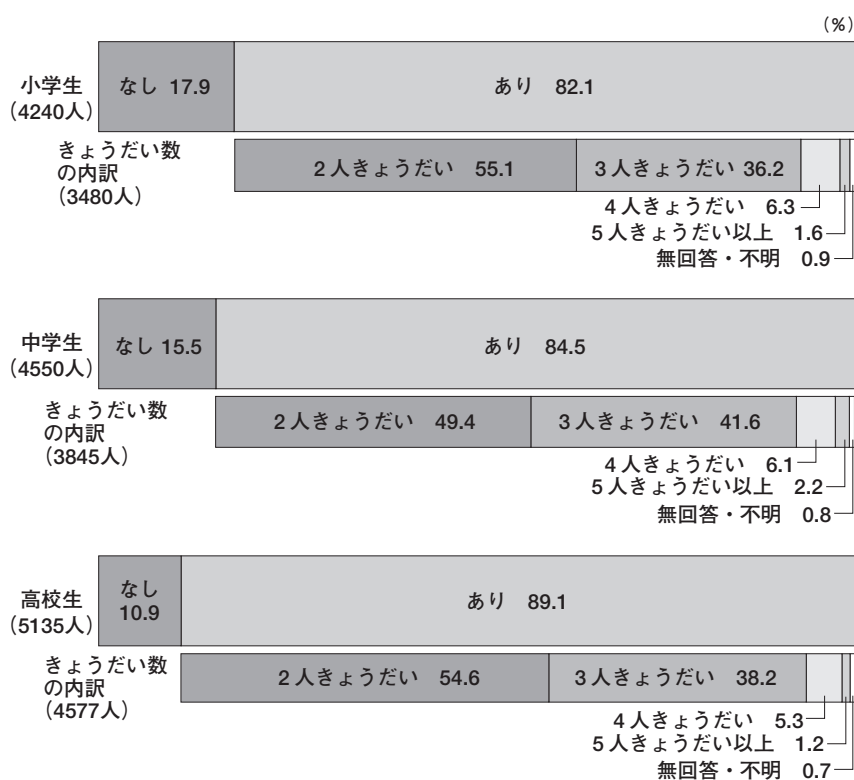
●図2 性別



●図3 地域



●図4 きょうだいの有無ときょうだい数の内訳



※高校生の項目については、学校単位で「無回答・不明」が多かったケースを、学校単位で集計から除外している。